



## 平成23年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年3月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ハイレックスコーポレーション  
コード番号 7279 URL <http://www.hi-lex.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理グループ担当執行役員  
四半期報告書提出予定日 平成23年3月14日

(氏名) 寺浦 實  
(氏名) 芦田 安功

TEL 0797-85-2500

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年10月期第1四半期の連結業績(平成22年11月1日～平成23年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年10月期第1四半期	32,494	11.2	2,894	15.4	3,205	18.6	1,860	15.2
22年10月期第1四半期	29,215	8.9	2,507	557.0	2,702	—	1,615	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年10月期第1四半期	48.98	48.95
22年10月期第1四半期	42.53	42.53

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
23年10月期第1四半期	106,865		81,540		73.1	2,056.21
22年10月期	106,512		79,740		71.7	2,011.04

(参考) 自己資本 23年10月期第1四半期 78,089百万円 22年10月期 76,374百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年10月期	—	15.00	—	20.00	35.00
23年10月期	—				
23年10月期(予想)		20.00	—	20.00	40.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年10月期の連結業績予想(平成22年11月1日～平成23年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,100	△3.5	5,080	△14.5	5,290	△19.4	3,430	△18.3	90.32
通期	120,400	△6.4	10,340	△14.4	10,960	△11.7	7,010	△6.8	184.58

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】2ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）  
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)  
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年10月期1Q 38,216,759株 22年10月期 38,216,759株  
② 期末自己株式数 23年10月期1Q 239,491株 22年10月期 239,188株  
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年10月期1Q 37,977,470株 22年10月期1Q 37,977,488株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想は、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、2ページ【1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報】「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
4. 補足情報 .....	7
「参考資料」 .....	7
(1) 個別業績の概要 .....	7
(2) 個別業績予想 .....	8
(3) (要約) 四半期個別財務諸表 .....	9
① (要約) 四半期貸借対照表 .....	9
② (要約) 四半期損益計算書 .....	11

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかに回復をいたしました。アジア地域の景気は高い成長率を維持しながら堅調に推移し、北米、欧州の景気は新興国への輸出に牽引され持ち直しました。日本経済は、このような海外経済の緩やかな回復を背景に足踏み状態を脱しつつありますが、海外景気や為替レート、原油価格等の下振れリスクから先行きの不透明な状態で推移しています。

自動車業界におきましては、エコカー補助金制度の終了の反動による国内自動車販売台数の減少から、日本国内の自動車生産台数は前年同期比6.1%減の225万台となりました。一方、海外では、米国の自動車生産台数は前年同期比6.5%増の192万台、中国の自動車生産台数は前年同期比23.6%増の516万台となりました。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高におきましては、北米の自動車生産回復とアジア地域における自動車生産拡大により、売上高は324億9千4百万円（前年同期比32億7千9百万円増、11.2%増）となりました。損益面では、売上高増加にともなう操業度効果等により、営業利益は28億9千4百万円（前年同期比3億8千7百万円増、15.4%増）となりました。経常利益は、持分法による投資利益9千2百万円及び受取配当金8千7百万円等により、32億5百万円（前年同期比5億3百万円増、18.6%増）となりました。四半期純利益は、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額1億5千8百万円を計上したこと等により、18億6千万円（前年同期比2億4千4百万円増、15.2%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千2百万円増加し、1,068億6千5百万円となりました。主として、現金及び預金が15億6千3百万円、機械装置及び運搬具（純額）が4億2千2百万円減少した一方で、投資有価証券が23億4千4百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ14億4千6百万円減少し、253億2千5百万円となりました。主として、支払手形及び買掛金が4億4千4百万円、繰延税金負債（固定負債）が9億1千4百万円増加した一方で、未払法人税等が19億2千1百万円、賞与引当金が9億2千8百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ17億9千9百万円増加し、815億4千万円となりました。主として、為替換算調整勘定が5億6千6百万円減少した一方で、利益剰余金が8億5千7百万円、その他有価証券評価差額金が14億2千4百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績の動向を踏まえ、平成22年12月13日に公表いたしました平成23年10月期第2四半期累計期間（平成22年11月1日～平成23年4月30日）の個別業績予想を修正しております。

当該予想数値の修正に関する事項は、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### 1. 簡便な会計処理

##### ① たな卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末のたな卸高の算定に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として、合理的な方法により算定する方法によっております。

##### ② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

##### ③ 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

当社及び連結子会社は、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等及び一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

#### 2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

1. 会計処理の原則・手続の変更

①資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益は0百万円、経常利益は1百万円、税金等調整前四半期純利益は159百万円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は176百万円であります。

なお、「資産除去債務」(当第1四半期連結会計期間末残高 176百万円)は、重要性が乏しいため、固定負債の「その他」に含めて表示しております。

②「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号 平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号 平成20年3月10日)を適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

この変更による損益への影響は軽微であります。

2. 表示方法等の変更

「連結財務諸表に関する会計基準」の適用

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年1月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	19,949	21,513
受取手形及び売掛金	20,924	21,103
有価証券	2,419	2,569
商品及び製品	4,209	4,381
仕掛品	2,050	1,806
原材料及び貯蔵品	4,579	4,157
繰延税金資産	794	1,287
その他	1,614	1,425
貸倒引当金	△47	△59
流動資産合計	56,496	58,186
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,159	10,354
機械装置及び運搬具（純額）	7,669	8,092
土地	5,584	5,522
建設仮勘定	1,402	1,177
その他（純額）	673	732
有形固定資産合計	25,489	25,879
無形固定資産		
のれん	148	156
その他	1,200	1,116
無形固定資産合計	1,348	1,273
投資その他の資産		
投資有価証券	21,125	18,781
繰延税金資産	253	225
その他	2,573	2,583
貸倒引当金	△421	△415
投資その他の資産合計	23,530	21,174
固定資産合計	50,369	48,326
資産合計	106,865	106,512

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年1月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,533	14,089
短期借入金	288	—
未払法人税等	860	2,781
繰延税金負債	—	12
賞与引当金	667	1,595
役員賞与引当金	10	46
製品保証引当金	134	129
その他	3,121	3,378
流動負債合計	19,617	22,033
固定負債		
長期借入金	—	49
繰延税金負債	4,490	3,576
退職給付引当金	729	748
その他	487	364
固定負債合計	5,708	4,738
負債合計	25,325	26,772
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,105
利益剰余金	71,995	71,137
自己株式	△331	△331
株主資本合計	84,425	83,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,004	4,580
為替換算調整勘定	△12,340	△11,774
評価・換算差額等合計	△6,336	△7,194
新株予約権	36	9
少数株主持分	3,414	3,357
純資産合計	81,540	79,740
負債純資産合計	106,865	106,512

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)
売上高	29,215	32,494
売上原価	23,999	26,710
売上総利益	5,215	5,784
販売費及び一般管理費	2,707	2,889
営業利益	2,507	2,894
営業外収益		
受取利息	28	42
受取配当金	46	87
持分法による投資利益	177	92
その他	76	104
営業外収益合計	329	326
営業外費用		
為替差損	97	0
貸倒引当金繰入額	—	6
その他	37	8
営業外費用合計	134	15
経常利益	2,702	3,205
特別利益		
固定資産売却益	6	9
製品保証引当金戻入額	19	—
貸倒引当金戻入額	258	3
その他	1	—
特別利益合計	286	13
特別損失		
固定資産除却損	—	7
投資有価証券売却損	—	18
投資有価証券評価損	463	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	158
その他	13	40
特別損失合計	477	225
税金等調整前四半期純利益	2,511	2,993
法人税、住民税及び事業税	522	575
法人税等調整額	246	397
法人税等合計	768	973
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,019
少数株主利益	127	159
四半期純利益	1,615	1,860



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

「参考資料」

(1) 個別業績の概要

平成23年10月第1四半期の個別業績（平成22年11月1日～平成23年1月31日）

①個別経営成績（累計）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
23年10月期 第1四半期	15,199	2.0	1,041	△6.9	1,963	67.0	1,277	44.3
22年10月期 第1四半期	14,902	19.1	1,117	—	1,175	—	884	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年10月期第1四半期	33	61	33	59
22年10月期第1四半期	23	29	23	28

②個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	％	円	銭
23年10月期第1四半期	72,004	60,144	83.5	1,582	08
22年10月期	72,251	58,176	80.5	1,530	99

（注）上記の平成23年10月期第1四半期の個別業績は、四半期財務諸表等規則に基づき作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

(2) 個別業績予想

平成23年10月期の個別業績予想 (平成22年11月1日～平成23年10月31日)

(%表示は、通期は対前期)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期 累計期間	30,300	△2.2	1,800	△20.1	3,690	21.3	2,460	18.9	64	75
通 期	60,200	△2.2	3,470	△9.5	5,390	4.4	3,710	△15.1	97	65

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有・無

(3) (要約) 四半期個別財務諸表

① (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第1四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末 (平成22年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,481	10,776
受取手形及び売掛金	14,519	14,679
有価証券	1,126	1,128
商品及び製品	1,294	1,109
仕掛品	545	504
原材料及び貯蔵品	209	197
1年内回収予定の長期貸付金	682	778
繰延税金資産	305	816
未収入金	1,056	478
その他	78	69
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	28,296	30,534
固定資産		
有形固定資産	6,617	6,692
無形固定資産	464	496
投資その他の資産		
投資有価証券	17,425	15,125
関係会社株式	11,634	11,634
破産更生債権等	—	415
その他	7,988	7,768
貸倒引当金	△421	△415
投資その他の資産合計	36,626	34,528
固定資産合計	43,708	41,717
資産合計	72,004	72,251

(単位：百万円)

科目	当第1四半期会計期間末 (平成23年1月31日)	前事業年度末 (平成22年10月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,579	6,674
未払法人税等	48	2,208
賞与引当金	516	1,274
役員賞与引当金	10	46
製品保証等引当金	111	102
その他	781	989
流動負債合計	8,047	11,295
固定負債		
繰延税金負債	3,225	2,265
退職給付引当金	144	167
その他	441	346
固定負債合計	3,812	2,779
負債合計	11,860	14,074
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,657	5,657
資本剰余金	7,105	7,105
利益剰余金	41,661	41,143
自己株式	△319	△318
株主資本合計	54,104	53,587
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,003	4,580
評価・換算差額等合計	6,003	4,580
新株予約権	36	9
純資産合計	60,144	58,176
負債純資産合計	72,004	72,251

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

② (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期累計期間 (自平成21年11月1日 至平成22年1月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成22年11月1日 至平成23年1月31日)
I 売上高	14,902	15,199
II 売上原価	12,583	12,930
売上総利益	2,318	2,268
III 販売費及び一般管理費	1,200	1,227
営業利益	1,117	1,041
IV 営業外収益	169	929
受取利息	18	30
受取配当金	84	729
受取技術指導料	51	79
為替差益	—	71
その他	14	18
V 営業外費用	111	6
貸倒引当金繰入額	—	6
為替差損	111	—
その他	0	0
経常利益	1,175	1,963
IV 特別利益	542	0
前期損益修正益	1	—
固定資産売却益	—	0
貸倒引当金戻入額	521	—
製品保証引当金戻入額	19	—
V 特別損失	474	153
前期損益修正損	5	1
固定資産売却除却損	4	2
投資有価証券売却損	—	18
投資有価証券評価損	463	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	131
税引前四半期純利益	1,244	1,810
法人税、住民税及び事業税	173	35
法人税等調整額	185	497
法人税等合計	359	533
四半期純利益	884	1,277

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。